

11月8日は いい歯の日



日本歯科医師会PRキャラクター
よ坊さん(沖縄県)

2020年度 公益社団法人南部地区歯科医師会 「健康は健口から 今年はおうちでデンタルフェア」

今年度はオンラインを用いて歯科保健情報を配信いたします!!

実施内容

- ① お口からはじめる感染症対策
～コロナに負けない健口習慣～
- ② 歯科医師による「むし歯」予防について
真喜志 早江子(まきし 歯科)
- ③ 歯科衛生士からの「お口のケア」アドバイス
(沖縄県歯科衛生士会)

実施期日・実施方法

11月8日(日) AM10:00～

YouTube(ユーチューブ)でオンライン配信

主催 公益社団法人南部地区歯科医師会
共催 一般社団法人沖縄県歯科医師会、沖縄県歯科衛生士会、
那覇市、浦添市、豊見城市、糸満市

詳しくは、南部地区歯科医師会ホームページへ



体の健康は お口の健康から



一般社団法人
沖縄県歯科医師会会長 真境名 勉

11月8日の「いい歯の日」を迎えるにあたりご挨拶いたします。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により残念ながら「いい歯の日」に関連した各種イベントを自粛・中止といたしました。昨年は「沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例」制定により認知症専門医の長谷川嘉哉先生の県民公開講演会とラジオ沖縄公開生放送を行い、広く歯科口腔保健の大切さをPRしました。今年度はさらに充実したイベントを企画しておりましたが、感染拡大の現況からこのような対応になったことについてご理解いただきたく存じます。

さて、現在流行している新型コロナウイルスの感染経路は飛沫感染と接触感染ですので、マスクの着用と手指消毒が感染予防に大切です。特に口からウイルスに感染する場合は、お口の環境の良し悪しが気道粘膜からのウイルスの体内への侵入に大きく影響します。歯周病菌等の毒性の強い菌は、ウイルスと口腔粘膜に多い受容体の結合を助けてその結果、感染力を強くします。細菌は舌にも多く、舌ブラシ、フロケア、洗口液で口腔内の細菌数を減らすことでウイルスの感染力は弱くなり、同時に併発する肺炎を予防することができます。こんなときだからこそ、より一層歯科医院での口腔ケアを受けてください。口腔の健康維持が全身の健康維持につながることを申し上げ、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願いご挨拶いたします。

口から守るあなたの健康! その先にある笑顔を守りたい

日本歯科医師会 <https://www.jda.or.jp> 沖縄県歯科医師会 <http://www.okisi.org/>

